

2007 年小児科学教室業績

(1 月～12 月)

教授 吉川徳茂

准教授 樋口隆造(周産期部), 鈴木啓之

講師 武内 崇, 南 弘一(小児成育医療支援学), 中西浩一, 奥谷貴弘(周産期部)

助教 神波信次, 洪田昌一, 田村 彰, 熊谷 健, 島 友子,
杉本卓也(生涯研修・地域医療支援センター)

研究概要

<腎グループ> IgA 腎症およびネフローゼ症候群の治療法を確立するための全国多施設による臨床治療研究(厚生労働省科学研究, 小児 IgA 腎症治療研究会, 小児難治性腎疾患治療研究会)を進め, 成果をあげている。IgA 腎症, 紫斑病性腎炎, ネフローゼ症候群, Alport 症候群, 多発性嚢胞腎等の分子生物学的・形態学的手法を用いた病態解析を行っている。

<循環器グループ>先天性心疾患の循環動態の診断に, 非観血的検査である核磁気共鳴画像・位相画像法の有用性を確立した。川崎病の研究では, 溶連菌外毒素の一つである SPEC がスーパー抗原として関与していることをつきとめ, スーパー抗原によるポリクローナルな T 細胞活性化から血管平滑筋に対する自己抗体(IgA・IgM 画像)の産性が誘導され, これが発症に関与していることを発見し, その同定を急いでいる。また, PAF アセチルヒドラーゼ遺伝子多型と川崎病の重症度の相関を報告した。

<神経グループ>神経疾患の客観的評価の研究やビデオ・脳波システム, 長時間脳波記録装置の導入により, 発作性疾患(てんかん)の臨床的特徴を検討している。また, 急性脳炎・脳症の病態生理の臨床的, 基礎的研究に取り組んでいる。基礎的研究として代謝異常の遺伝子解析の共同研究を行っている。心身症の臨床と研究に取り組んでいる。

<血液腫瘍グループ>血液悪性腫瘍グループでは, 急性白血病, 神経芽腫などの小児がんに関するグループスタディに参加し, 治療研究を行っている。また, 造血幹細胞移植を併用した大量化学療法, 細胞療法に取り組んでいる。小児がん発生とがん抑制遺伝子の遺伝子多型との関係, 血球貧食症候群における Perforin 遺伝子解析・CTLA-4 遺伝子多型の解析を行っている。

<未熟児・新生児グループ>新生児人工換気療法は換気に伴う圧ないし量によって生じる慢性肺疾患をいかに軽減するかが最も重要な課題となっている。その目的に添う換気方法として高頻度人工換気, patient triggered ventilation に取り組んでいる。また, 気管支肺異形成症におけるレニン-アンジオテンシンの関与を胎児肺線維芽細胞に対する伸展刺激により検討している。新生児遷延性肺高血圧は肺低形成を伴う場合は治療困難であるが, 胎便吸引症候群や一過性多呼吸症候群には一酸化窒素吸入療法が奏功する場合も多く, 当院 NICU では早期より一酸化窒素吸入療法を導入し, 効果をあげている。

<染色体グループ>先天性異常疾患の診断, 患者家族への支援(遺伝相談・療育・カウンセリング)を主目的としている。ダウン症の医学管理及び重症度判定を行っている。

著書

a) 学術

1. 中西浩一, 吉川徳茂: ARPKD. 「Annual Review 腎臓 2007」御手洗哲也, 東原英二, 秋澤忠男, 五十嵐隆, 金井好克編, pp233-240, 中外医学社, 東京, 2007
2. 吉川徳茂: IgA 腎症の治療: 小児. 「IgA 腎症研究会第 30 回記念 IgA 腎症の基礎と臨床」酒井紀監修, pp97-102, 東京医学社, 東京, 2007
3. 吉川徳茂: 小児の IgA 腎症に対する EBM に基づいた治療は何か?. 「EBM 小児疾患の治療 2007-2008」五十嵐隆, 石井正浩, 滝田順子, 平岩幹男, 水口雅, 横田俊平, 横谷進, 渡辺とよ子編, pp400-404, 中外医学社, 東京, 2007
4. 中西浩一, 吉川徳茂: 血尿, 蛋白尿を認める 14 歳男子中学生. 「New 専門医を目指すケース・メソッ

ド・アプローチ5 腎臓疾患」榎野博史編, pp114-124, 日本医事新報社, 東京, 2007

5. 奥田真珠美: 胃炎/胃・十二指腸潰瘍 (*H. pylori* 対策を含む). 分担執筆、「小児科診療ガイドライン」五十嵐隆編集, pp133-136, 総合医学社, 2007

総説

1. 吉川徳茂: 小児 IgA 腎症カクテル療法. 炎症と免疫 15 (1): 142-148, 先端医学社, 東京, 2007
2. 吉川徳茂: 小児期発症の IgA 腎症に対する EBM に基づいた治療戦略. 総合臨床 56: 363-364, 2007
3. 中西浩一, 吉川徳茂: 良性家族制血尿. 腎と透析 2006 増刊号: pp350-351, 東京医学社, 東京, 2006
4. 中西浩一, 吉川徳茂: 注目される腎関連蛋白 PAX2. 腎と透析 62: 144-146, 東京医学社, 東京, 2007
5. 吉川徳茂: IgA 腎症の治療ガイド-小児. 腎と透析 62: 474-478, 東京医学社, 東京, 2007
6. 吉川徳茂: 小児 IgA 腎症の治療-現状と今後の展望. 腎臓 29: 201-205, 東京医学社, 東京, 2007
7. 吉川徳茂: エビデンスに基づいた小児 IgA 腎症の治療. 小児内科 39: 913-916, 東京医学社, 東京, 2007
8. 吉川徳茂: 小児における慢性腎臓病対策と問題点. Mebio 24: 88-89, メジカルビュー社, 東京, 2007
9. 飯塚忠史, 篠崎正博, 入江真行, 岩崎安博, 東本有司, 吉川徳茂, 伊藤秀一: 農村地域基幹病院と救命救急センターをビデオ会議システムで繋いだ遠隔救急医療の試み. 和歌山医学 58: 79-83, 和歌山医学会, 和歌山, 2007
10. 吉川徳茂: IgA 腎症のコントロールスタディ. 社団法人日本腎臓学会創立 50 周年記念誌 社団法人日本腎臓学会, 日本腎臓学会 50 周年記念事業委員会編, pp123-129, 社団法人日本腎臓学会, 日本腎臓学会 50 周年記念事業委員会, 東京, 2007
11. 吉川徳茂: ネフローゼ症候群: 小児. 腎不全治療マニュアル, 腎不全予防医学調査研究委員会編, pp169-181, 社団法人日本透析医会, 東京, 2007
12. 中西浩一, 吉川徳茂: 嚢胞性腎疾患. 小児外科 39: 913-917, 東京医学社, 2007
13. 吉川徳茂: 和歌山県での小児医療システムの取り組み. 日本医師会雑誌 136: 1311, 日本医師会, 2007
14. 吉川徳茂, 五十嵐隆, 石倉健司, 郭義胤, 仲里仁史, 亀井宏一, 川村哲也, 中村秀文, 山本有佳里, 中西浩一, 佐古まゆみ: 小児 IgA 腎症治療ガイドライン 1.0 版 日本小児腎臓病学会学術委員会小委員会「小児 IgA 腎症治療ガイドライン作成委員会」. 日本小児腎臓病学会雑誌 20(2): 240-246, 2007
15. 吉川徳茂: こどもの慢性腎臓病. ふたば 71: 16-20, 財団法人母子健康協会, 2007
16. 吉川徳茂: IgA 腎症[小児]. 腎・泌尿器疾患診察マニュアル 小児から成人まで 日本医師会雑誌特別号 136 (2): S186-S187, 2007
17. 中西浩一, 吉川徳茂: 血清クレアチニン値・尿素窒素の異常[小児] 腎・泌尿器疾患診察マニュアル 小児から成人まで 生涯教育シリーズ 73 日本医師会雑誌特別号 136: S80-S81, 2007
18. 中西浩一, 吉川徳茂: 髄質嚢胞腎 腎・泌尿器疾患診察マニュアル 小児から成人まで 生涯教育シリーズ 73 日本医師会雑誌特別号 136: S264-S265, 2007
19. 吉川徳茂, 五十嵐隆, 石倉健司, 郭義胤, 仲里仁史, 亀井宏一, 川村哲也, 中村秀文, 山本有佳里, 中西浩一, 佐古まゆみ: 小児 IgA 腎症治療ガイドライン 1.0 版 日本小児腎臓病学会学術委員会小委員会「小児 IgA 腎症治療ガイドライン作成委員会」. 日本小児科学会雑誌 111(11): 1466-1472, 2007
20. 鈴木啓之: 難治性川崎病に対する新しい治療法. 医学のあゆみ 222(11): 867-870, 2007
21. 芳山 恵, 中山京子, 神波信次: 感染症関連血球貪食症候群と CTLA-4. 臨床免疫・アレルギー科 48(5): 564-570, 2007
22. 平松知佐子, 番 浩: 表皮剥脱毒素産生黄色ブドウ球菌の感染. 感染と消毒 Vol. 14 No. 1: 42-45, 2007
23. 奥田真珠美: 小児の胃炎、消化性潰瘍、*Helicobacter pylori* 感染症. 疫学、感染経路: 小児内科 39 (3): 456-458, 2007

24. 神田杏子, 野津寛大, 貝藤裕史, 松尾雅文, 中西浩一, 吉川徳茂, 飯島一誠: 医原性低ナトリウム血症および術後嘔気嘔吐症に関する検討 日本小児腎臓病学会雑誌 第 20 卷 2 号 pp164-167, 2007. 11

原著

1. Minami K, Tamura A, Komori Y, Yanagawa T, Izumi G, Kioka N, Yoshikawa N. Acute encephalopathy and rhabdomyolysis following rotavirus gastroenteritis. *Journal of Pediatrics and Child Health* 43:90-91, 2007
2. Kamioka I, Nozu K, Fujita T, Kaito H, Tanaka R, Yoshiya K, Iijima K, Nakanishi K, Yoshikawa N, Matsuo M. Prognosis and pathological characteristics of five children with non-Shiga toxin-mediated hemolytic uremic syndrome. *Pediatr Int.* 49:196-201, 2007
3. Nozu K, Fu XJ, Nakanishi K, Yoshikawa N, Kaito H, Kanda K, Krol RP, Miyashita R, Kamitsuji H, Kanda S, Hayashi Y, Satomura K, Shimizu N, Iijima K, Mastuo M. Molecular analysis of patients with type III bartter syndrome: Picking up large heterozygous deletions with semiquantitative PCR. *Pediatr Research.* 62:1-6, 2007
4. Fujita T, Nozu K, Iijima K, Kamioka I, Kaito H, Tanaka R, Nakanishi K, Matsuo M, Yoshikawa N. Long-term follow-up of juvenile acute nonproliferative glomerulitis (JANG). *Pediatr Nephrol.* 22-1957-1961, 2007
5. CattranDC, Alexopoulos E, Heering P, Hoyer PF, Johnston A, Meyrier A, Ponticelli C, Saito T, Choukroun G, Nachman P, Praga M, Yoshikawa N. Cyclosporin in idiopathic glomerular disease associated with the nephrotic syndrome : Workshop recommendations. *Kidney Int,* 72 : 1429-1447, 2007
6. Okuda M, Miyashiro E, Booka M, Tsuji T, Nakazawa T : *Helicobacter pylori* Colonization in the First 3 Years of Life in Japanese Children. *HELICOBACTER* 12(4) : 324-7 ,2007
7. 田村 彰、南 弘一、木岡直美、吉川徳茂、柳川敏彦 免疫グロブリンの反復投与で寛解維持できた慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIDP) の 2 小児例 *小児科臨床* 60(6):1133-1137, 2007. 6
8. 大谷勝記, 朴仁三, 佐藤裕幸, 佐藤潤一郎, 末永智浩, 嘉川忠博, 西山光則, 藁谷理, 畠井芳穂, 村上保夫, 森克彦, 三森重和, 安藤誠, 高橋幸宏, 村田将光, 和田直樹, 佐々木孝, 尾澤直美, 浅野竜太 : 動脈管にステント留置を施行した左心低形成症候群の 2 乳児例. *日本小児循環器学会雑誌* 23(4) : 393-398, 2007. 7
9. 野津寛大, 貝藤裕史, 神田杏子, 松尾雅文, 中西浩一, 吉川徳茂, 上辻秀和, 神田祥一郎, 林良樹, 志水信彦, 里村憲一, 飯島一誠: 日本人 3 型 Bartter 症候群患者 5 例における遺伝子型および表現型に関する研究 *日本小児腎臓病学会雑誌* 第 20 卷 2 号 pp152-158, 2007. 11
10. 樋口隆造, 杉本卓也, 平松知佐子, 熊谷 健, 奥谷貴弘, 八木重孝, 池島美和, 帽子英二, 南佐和子 : 摂食障害の母体と共に偽性 Bartter 症候群を呈した低出生体重児の 4 例. *日本周産期・新生児医学会雑誌* 43(1), 143-147, 2007
11. 末永智浩, 鈴木啓之, 武内 崇, 渋谷昌一, 吉川徳茂, 山家宏宣, 野田英作, 番 浩, 南 孝臣 : 2003 年~2006 年の川崎病ガンマグロブリン大量療法不応症例の検討. *Progress in Medicine* 27(7) : 1596-1600, 2007
12. 大谷勝記, 朴仁三, 佐藤裕幸, 佐藤潤一郎, 末永智浩, 藁谷 理, 嘉川忠博, 西山光則, 畠井芳穂, 村上保夫, 森 克彦, 三森重和 : ヒトパルボウイルス B19 感染により劇症型心筋炎を発症した 8 歳女児例. *日本小児科学会雑誌* 111(10) : 1308-1312, 2007
13. 紀平省悟 : トラウマと脱愛着-発達神経学的観点からみた乳幼児の解離-. *トラウマティック・ストレス.* 5 (1) : 15-23, 2007
14. 島 裕子, 吉益 哲, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉 : 治療反応性がきわめて良好であった特発性頭蓋内圧亢進症の 1 歳男児例. *小児科臨床* 60(2) : 262-266, 2007

その他の論文（症例報告等）

1. 北野尚美, 柳川敏彦: 病院－診療所連携システムと地域連携室の活用－地域における児童虐待対応能力の開発と向上を目指して－. 厚生労働科学研究補助金（子ども家庭総合事業）児童虐待の子どもの被害、及び子どもの問題行動の予防・介入・ケアに関する研究（主任研究者 奥山真紀子）平成 18 年度分担研究報告書：医療機関の虐待対応の向上に関する研究. 2007. 3.
2. 柳川敏彦, 北野景子, 内海みよ子, 平尾恭子, 前馬理恵, 山田和子, 北野尚美, 渡邊雅行, 中村安秀: フォーカス・グループ法による医師の虐待認識に関する研究. 厚生労働科学研究補助金（子ども家庭総合事業）児童虐待等の子どもの被害、及び子どもの問題行動の予防・介入・ケアに関する研究（主任研究者 奥山真紀子）平成 18 年度分担研究報告書：医療機関の虐待対応の向上に関する研究. 2007. 3.

学会報告

a) 国際学会

1. Yoshikawa N: Treatment of childhood IgA nephropathy. The 14th Congress of the International Pediatric Nephrology Association, Budapest, Hungary, 2007
2. Nakanishi K, Ishikura K, Hataya H, Ikeda M, Iijima K, Honda M, Yoshikawa N: Combination Therapy with Mizoribine for Severe Childhood IgA Nephropathy: a Pilot Study. 14th Congress of the International Pediatric Nephrology Association, August 31-September 4, 2007 in Budapest, Hungary
3. Kamei K, Iijima K, Hattori S, Honda M, Nakanishi K, Yoshikawa N: Long Term Prognosis of Severe Childhood IgA Nephropathy after Combined Therapy. 14th Congress of the International Pediatric Nephrology Association, August 31-September 4, 2007 in Budapest, Hungary
4. Nozu K, Nakanishi K, Yoshikawa N, Kaito H, Kanda K, Krol R, Satomura K, Shimizu N, Iijima K, Matsuo M: Molecular Analysis of 5 Japanese Patients with Type III Bartter Syndrome. 14th Congress of the International Pediatric Nephrology Association, August 31-September 4, 2007 in Budapest, Hungary
5. Krol R, Nozu K, Kanda K, Kaito H, Nakanishi K, Yoshikawa N, Kamei K, Iijima K, Matsuo M: Identification of 6 Novel Mutations in the COL4A5 Gene of Japanese Patients with X-linked Alport Syndrome. 14th Congress of the International Pediatric Nephrology Association, August 31-September 4, 2007 in Budapest, Hungary
6. Kanda K, Nozu K, Kaito H, Krol R, Nakanishi K, Yoshikawa N, Iijima K, Matuo M: Transient Elevation of Plasma Antidiuretic Hormone Level after Kidney Biopsy Associated with Iatrogenic Hyponatremia or Postoperative Nausea and Vomit. 14th Congress of the International Pediatric Nephrology Association, August 31-September 4, 2007 in Budapest, Hungary
7. Ishikura K, Ikeda I, Hattori S, Yoshikawa N, Sasaki S, Iijima K, Nakanishi K, Yata N, Honda M: A 2-year, Prospective, Randomized, Multicenter Trial of Cyclosporine in Children with Frequently Relapsing Nephrotic Syndrome. 14th Congress of the International Pediatric Nephrology Association, August 31-September 4, 2007 in Budapest, Hungary
8. Shima Y, Nakanishi K, Togawa H, Obana M, Yoshikawa Y: Membranous Nephropathy Associated with Graves' Disease. 14th Congress of the International Pediatric Nephrology Association, August 31-September 4, 2007 in Budapest, Hungary

9. Hamasaki Y, Ikeda M, Hattori S, Yoshikawa N, Sasaki S, Iijima K, Nakanishi K, Yata N, Honda M: A Multicenter Trial of Cyclosporine and Prednisolone with or without Methylprednisolone Pulse Therapy in Children with Steroid-resistant Nephrotic Syndrome. 14th Congress of the International Pediatric Nephrology Association, August 31-September 4, 2007 in Budapest, Hungary
10. Kaito H, Nozu K, Kanda K, Nakanishi K, Yoshiya K, Iijima K, Yoshikawa N, Matsuo M: Genetic Backgrounds in Patients with Exercise-Induced Acute Renal Failure. J Am Soc Nephrol 18: 347A, 2007 40th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Nov. 2-Nov. 5, 2007 in San Francisco, USA
11. Togawa H, Nakanishi K, Mayumi S, Obana M, Shima Y, Miyajima M, Nishii K, Nagao S, Takahashi H, Yoshikawa N: Segment-Specific E-Cadherin and β -Catenin Expression in PCK Rats. J Am Soc Nephrol 18: 361A, 2007 40th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Nov. 2-Nov. 5, 2007 in San Francisco, USA
12. Nakanishi K, Ishikura K, Hataya H, Ikeda M, Iijima K, Honda M, Yoshikawa N, for The Japanese Pediatric IgA Nephropathy Treatment Study Group: Combination Therapy with Mizoribine for Severe Childhood IgA Nephropathy: A Pilot Study. J Am Soc Nephrol 18: 559A, 2007 (40th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Nov. 2-Nov. 5, 2007 in San Francisco, USA)
13. Kamei K, Iijima K, Hattori S, Honda M, Nakanishi K, Yoshikawa N: Long Term Prognosis of Severe Childhood IgA Nephropathy after Combined Therapy. J Am Soc Nephrol 18: 561A, 2007 40th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Nov. 2-Nov. 5, 2007 in San Francisco, USA
14. Nozu K, Kaito H, Nakanishi K, Yoshikawa N, Iijima K, Matsuo M: Molecular Analysis of Digenic Inheritance in Type IV Bartter Syndrome Phenotype. J Am Soc Nephrol 18: 616A, 2007 40th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Nov. 2-Nov. 5, 2007 in San Francisco, USA
15. Masumi Okuda, Eikichi Miyashiro, Noriyuki Aoyagi, Yasuo Oomatsu, Tomomi Tsuji, Mina Booka, Michio Koike: Acquisition time of *Helicobacter pylori* infection in early childhood in Japan. The 6th Annual Conference of Japan - China-Korea Joint Meeting on *Helicobacter* Infection. 2007. 2. Pusan, Korea
16. M Okuda, E Miyashiro, N Aoyagi, H Oomatsu, T Tsuji, M Booka, Y Fukuda, T Fujioka, T Nakazawa: Acquisition time of *Helicobacter pylori* infection and trial of prevention in early childhood in Japan. 20th International Workshop on Helicobacter and Related Bacteria in Chronic Digestive Inflammation. 2007. 9. Istanbul
17. T Tsuji, M Okuda, M Booka, N Aoyagi, E Miyashiro, Y Fukuda, M Koike: XXth International Workshop on Helicobacter and related bacteria in chronic digestive inflammation. Prevalence and factors influencing the *Helicobacter pylori* infection in Japanese children

b) シンポジウム、学術講演等

1. 紀平省悟：子どもの心的外傷. 第 29 回和歌山小児神経研究会/第 1 回小児成育医療支援室研修会, 2007. 1. 和歌山
2. 紀平省悟：子どもの情動制御とトラウマ. 第 38 回和歌山県学校医研修会, 2007. 1. 和歌山

3. 紀平省悟：愛着形成と情緒. 第5回こどもの心とからだを考える会, 2007.1. 大阪
4. 樋口隆造, 熊谷 健, 杉本卓也：新生児蘇生法・2005 改訂を中心に. 第27回和歌山周産期医学研究会, 2007.2. 和歌山
5. 鈴木啓之：小児科領域における先天性・後天性心疾患の心エコー診断のポイント. 日本超音波学会 第33回関西地方会学術集会 講習会 2007.2. 和歌山
6. 南 弘一：ワークショップ「腸管感染症の重症合併症」WS-2 サルモネラ脳症. 第3回日本小児消化管感染症研究会, 2007.2. 大阪
7. 中西浩一, 吉川徳茂：ネフローゼ症候群のガイドラインについて. 第35回大阪小児腎研究会, 2007.2. 大阪
8. 奥田真珠美：小児の *H. pylori* 感染診断の問題点と実際の方法. Hyougo Helicobacter club 2007, 2007.3. 兵庫
9. 吉川徳茂：小児 IgA 腎症の治療. シンポジウム「IgA 腎症の治療」第50回日本腎臓学会学術総会, 2007.5. 静岡
10. 南 弘一：こどもの病気～急を要する病気、感染する病気～. 厚生労働省委託事業和歌山県こども緊急サポートネットワーク, 2007.5. 和歌山
11. 紀平省悟：発達障害（自閉症を中心に）. 有田地区病診連携懇話会, 2007.5. 和歌山
12. 吉川徳茂：IgA 腎症の臨床研究. シンポジウム「Evidence となる臨床研究を行うために」第42回日本小児腎臓病学会学術集会, 2007.6. 神奈川
13. 中西浩一：小児の腎疾患と腎生検の適応～学校検尿のフォローについて～. 南紀小児科カンファレンス 2007.6. 和歌山
14. 紀平省悟：こどものこころとからだ. 保田小学校学校保健委員会, 2007.6. 和歌山
15. 青柳憲幸：インフルエンザに伴う異常行動について. 第5回紀ノ川小児科病診連携勉強会, 2007.6. 和歌山
16. 鈴木啓之：小児救急医療システムの構築. シンポジウム「和歌山県における新たなる救急医療体制の構築」第75回和歌山医学会総会・学術集会, 2007.7. 和歌山
17. 南 弘一：中学生の健康問題. 大阪府阪南市貝掛中学校 校内研修, 2007.7. 大阪
18. 紀平省悟：医療的ケアの現状と課題. 県立たちばな養護学校職員研修会, 2007.7. 和歌山
19. 紀平省悟：子どもの心と体. 有田郡湯浅町田地区家庭教育学級（湯浅町田地区公民館事業）, 2007.7. 和歌山
20. 南 弘一：病気の子どもについて（基礎的理解）. プレイリーダー講習会, 2007.8. 和歌山
21. 南 弘一：難病の子どもの早期療育、早期医療. 平成19年度病弱児教育研修講座（みはま養護学校）, 2007.10. 和歌山
22. 中西浩一, 吉川徳茂：小児 IgA 腎症治療ガイドラインについて. 第24回中国四国小児腎臓病学会, 2007.10. 山口
23. 奥田真珠美：子どものおなかの病気. 第3回和歌山小児科医会 和歌山子ども健康セミナー, 2007.10. 和歌山
24. 鈴木啓之：川崎病既往者の問題点と生活管理 第3回那賀医師会学術講演会 2007.11. 和歌山
25. 紀平省悟：情動コントロールと発達：アタッチメント理論を中心に. 和歌山療育研究会, 2007.11. 和歌山
26. 紀平省悟：暴力被害にどう向き合い援助していくか～ 病院小児科における経験. 第5回有田地方スクーリング・サポート・ネットワーク研究シンポジウム, 2007.11. 和歌山
27. 中西浩一：小児の腎疾患と腎生検の適応～学校検尿のフォローについて～. 第73回神戸小児臨床研究会, 2007.12. 兵庫
28. 神波信次：小児がんー学校や日常生活の注意点ー. 和歌山県こども・難病支援センター こどもの難病講演会, 2007.12. 和歌山
29. 柳川敏彦, 北野尚美, 中村安秀：1. アジアにおける 子ども虐待防止ネットワークの構築 - CANAL Project - Child Abuse and Neglect in Asian League 2. 日本の子育ての現状. 日本子ども虐待

防止学会第 13 回学術集會みえ大会国際シンポジウム「アジアの子育て、虐待対応から学ぶこと」,
2007. 12. 三重

c) 全国学会

1. 奥田真珠美, 大松泰生, 青柳憲幸, 宮代英吉, 辻 知見, 坊岡美奈: ワークショップ, 「H. pylori 感染の疫学」: 4. 「小児の H. pylori 感染率と乳幼児の感染時期の検討. 単一検査の問題点を含めて」. 第 10 回日本小児 H. pylori 研究会, 2007. 3. 東京
2. 田村 彰, 南 弘一, 木岡直美, 吉川徳茂, 柳川敏彦: 単純ヘルペス 1 型による脳梁膨大部に可逆性病変を有する脳症を発症した 1 男児例. 第 110 回日本小児科学会学術集會, 2007. 4. 京都
3. 島 友子, 中西浩一, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 吉川徳茂: 急速進行性糸球体腎炎の一例. 第 110 回日本小児科学会学術集會, 2007. 4. 京都
4. 平松知佐子, 杉本卓也, 熊谷 健, 奥谷貴弘, 樋口隆造: 頭蓋内出血を合併した ELBW の晩期循環不全に長期経口ステロイドが有効であった 2 例. 第 110 回日本小児科学会学術集會, 2007. 4. 京都
5. 小林弘典, 長谷川有紀, 遠藤 充, 山田健治, 山口清次, 南 弘一, 長崎啓祐, 大浦敏博: 尿中アシルカルニチン分析を用いたカルニチン欠乏症の鑑別診断の試み. 第 110 回日本小児科学会学術集會, 2007. 4. 京都
6. 北野尚美, 中村安秀, 柳川敏彦, 吉川徳茂: アジア的視点に立った児童虐待予防のためのアジアの隣人ネットワークキングの成果報告. 第 110 回日本小児科学会学術集會, 2007. 4. 京都
7. 辻 知見, 奥田真珠美, 坊岡美奈, 大松泰生, 青柳憲幸, 宮代英吉, 小池通夫, 吉川徳茂: *Helicobacter pylori* 感染児における血清 pepsinogen 値と I / II 比の検討. 第 110 回日本小児科学会学術集會, 2007. 4. 京都
8. 坊岡美奈, 奥田真珠美, 小林 寅, 宮代英吉, 辻 知見, 吉川徳茂: H. pylori 便中抗原研究会コメディカル分科会, 日高川町美山地区における 0 歳から 15 歳における *Helicobacter pylori* 感染率の検討. 第 110 回日本小児科学会 学術集會, 2007. 4. 京都
9. 坊岡美奈, 吉川徳茂, 奥田真珠美, 宮代英吉, 辻 知見: 日高川町美山地区における 0 歳から 15 歳児における *Helicobacter pylori* 便中抗原陽性率の検討. 第 109 回日本小児科学会学術集會, 2007. 4. 京都
10. 中西浩一, 崎山美知代, 島 友子, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 野津寛大, 田中亮二郎, 飯島一誠, 吉川徳茂: 血管性紫斑病における腎炎発症と intercellular adhesion molecule-1 (ICAM-1) 遺伝子多型 K469E の関与. 第 50 回日本腎臓学会学術総会, 2007. 5. 静岡
11. 島 友子, 中西浩一, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 吉川徳茂: Graves 病が原因と考えられる二次性膜性腎症. 第 42 回日本小児腎臓病学会学術集會, 2007. 6. 神奈川
12. 戸川寛子, 中西浩一, 島 友子, 尾鼻美奈, 野津 寛大, 田中亮二郎, 飯島一誠, 吉川徳茂: ペロ毒素産生型腸管出血性大腸菌性溶血性尿毒症症候群における MDR1 遺伝子多型の関与. 第 42 回日本小児腎臓病学会学術集會, 2007. 6. 神奈川
13. 野津寛大, 貝藤裕史, 神田杏子, 中西浩一, 吉川徳茂, 上辻秀和, 神田祥一郎, 林 良樹, 志水信彦, 里村憲一, 飯島一誠, 松尾雅文: 日本人 3 型 Bartter 症候群患者 5 例における遺伝子型および表現型に関する研究. 第 42 回日本小児腎臓病学会学術集會, 2007. 6. 神奈川
14. 神田杏子, 野津寛大, 貝藤裕史, 松尾雅文, 中西浩一, 吉川徳茂, 飯島一誠: 小手術後の一過性血漿抗利尿ホルモン分泌亢進に関する研究 医原性低ナトリウム血症および術後嘔気嘔吐症発症機序に関する考察. 第 42 回日本小児腎臓病学会学術集會, 2007. 6. 神奈川
15. 亀井宏一, 飯島一誠, 服部新三郎, 本田雅敬, 中西浩一, 吉川徳茂: カクテル療法を終了した小児のびまん性 IgA 腎症の最終観察での蛋白尿残存に寄与する因子の検討. 第 42 回日本小児腎臓病学会学術集會, 2007. 6. 神奈川
16. 奥田真珠美, 坊岡美奈, 辻 知見, 青柳憲幸, 宮代英吉, 福田能啓: 乳幼児のヘリコバクター・ピロリ感染時期と感染予防の試み. 第 13 回日本ヘリコバクター学会, 2007. 6. 滋賀
17. 坊岡美奈, 奥田真珠美, 辻 知見, 青柳憲幸, 宮代英吉, 小池通夫, 小林 寅, 福田能啓: 美山地区に

における0歳から15歳児における *Helicobacter pylori* 便中抗原陽性率の検討. 第13回日本ヘリコバクター学会, 2007.6. 滋賀

18. 樋口隆造, 杉本卓也, 平松知佐子, 熊谷 健, 奥谷貴弘, 八木重孝, 南佐和子: 摂食障害の母体と共に偽性 Bartter 症候群を呈した低出生体重児の4例. 第43回日本周産期・新生児医学会, 2007.7. 東京
19. 熊谷 健, 平松知佐子, 杉本卓也, 奥谷貴弘, 樋口隆造, 吉川徳茂: 正常新生児の便中 pHと分娩様式との関係. 第43回日本周産期・新生児医学会, 2007.7. 東京
20. 鈴木啓之, 武内 崇, 洪田昌一, 末永智浩, 南 孝臣, 吉川徳茂: γ グロブリン大量療法不応症例におけるT細胞活性化の検討. 第43回日本小児循環器学会総会, 2007.7. 東京
21. 奥谷貴弘, 平松知佐子, 杉本卓也, 熊谷 健, 樋口隆造, 吉川徳茂: 脳低温療法を施行した重症仮死児の臨床像と短期予後. 第43回日本周産期・新生児医学会, 2007.7. 東京
22. 田村 彰, 南 弘一, 木岡直美, 柳川敏彦, 吉川徳茂: 小児自己免疫性溶連菌関連性神経精神障害(PANDAS)と考えられた女兒例. 第49回日本小児神経学会, 2007.7. 大阪
23. 南 孝臣, 濱 武継, 洪田昌一, 末永智浩, 武内 崇, 鈴木啓之, 吉川徳茂: ダウン症の Eisenmenger 症候群に対するボセンタンの有効性. 第43回日本小児循環器学会総会, 2007.7. 東京
24. 平松知佐子, 杉本卓也, 熊谷 健, 奥谷貴弘, 樋口隆造: 頭蓋内出血を合併した ELBW の晩期循環不全に長期経口ステロイドが有効であった2例. 第110回日本小児科学会学術集会, 2007.7. 東京
25. 熊谷 健, 比嘉明日美, 平松知佐子, 杉本卓也, 奥谷貴弘, 樋口隆造: 新生児仮死における上大静脈血流量の検討. 第5回周産期循環管理研究会, 2007.9. 愛知
26. 島 友子, 中西浩一, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 吉川徳茂: ACE 阻害薬の関与により急性腎前性腎不全を来したと考えられる Alport 症候群の一例. 第29回日本小児腎不全学会学術集会, 2007.9. 愛媛
27. 内海みよ子, 南 弘一, 田島準子, 坪倉佳澄, 北野景子, 柳川敏彦, 吉川徳茂: 小児成育医療支援室の実態と今後の課題 ~連携と支援~. 第54回日本小児保健学会, 2007.9. 群馬
28. 北野尚美, 柳川敏彦, 吉川徳茂, 中村安秀: 地域医療における子ども虐待対応能力の向上を目指したモデルの提案-病院-診療所連携システム・地域連携室と子ども虐待防止ネットワーク-. 第54回日本小児保健学会, 2007.9. 群馬
29. 末永智浩, 鈴木啓之, 洪田昌一, 武内 崇, 吉川徳茂, 南 孝臣: 川崎病急性期患児の便中スーパー抗原遺伝子の検討. 第27回日本川崎病研究会, 2007.10. 東京
30. 吉益 哲, 南 孝臣, 濱 武継, 末永智浩, 洪田昌一, 武内 崇, 鈴木啓之, 吉川徳茂: 川崎病急性期患者における血中 MxA 蛋白測定の有用性. 第27回日本川崎病研究会, 2007.10. 東京
31. 杉本卓也, 平松知佐子, 熊谷 健, 奥谷貴弘, 樋口隆造: 胎盤血管腫による胎児心不全の2例. 第52回日本未熟児新生児学会, 2007.11. 香川
32. 熊谷 健, 比嘉明日美, 平松知佐子, 杉本卓也, 奥谷貴弘, 樋口隆造: 新生児仮死における上大静脈血流量の検討. 第52回日本未熟児新生児学会, 2007.11. 香川
33. 比嘉明日美, 平松知佐子, 杉本卓也, 熊谷 健, 奥谷貴弘, 樋口隆造: 自然退縮している先天性脳幹部腫瘍の1例. 第52回日本未熟児新生児学会, 2007.11. 香川
34. 坊岡美奈, 奥田真珠美, 宮代英吉, 辻 知見: 和歌山県日高地方における0歳から19歳児における *Helicobacter pylori* 便中抗原陽性率の検討. 第39回日本小児感染症学会, 2007.11. 神奈川
35. 泉 鉉吉, 坊岡美奈, 南 孝臣: Norovirus の関与が示唆された急性脳症の2例. 第39回日本小児感染症学会, 2007.11. 神奈川
36. 津野嘉伸, 神波信次, 芳山 恵, 吉川徳茂: RIST, UCBT を施行した家族性血球貪食症候群(FHLH-3)の1例. 第49回日本小児血液学会・第23回日本小児がん学会合同総会, 2007.12. 宮城
37. 北野尚美, 柳川敏彦, 中村安秀, 平尾恭子, 吉川徳茂: 日本人家庭における親から子への不適切な行為に関する実態調査. 日本子どもの虐待防止学会第13回学術集会, 2007.12. 三重

d) 地方学会

1. 森 一成, 池田剛司, 山家宏宣, 村上裕子, 岡本江里子, 腰田典也, 西浦 綾, 田村糸央里: 病診連携に関する我々の取り組み～第五回那賀地域医療ネットワーク連携会議について～. 第2回日本医療マネジメント学会和歌山地方会 2007. 1. 和歌山
2. 山家宏宣, 辻 直樹 当院で経験したノロウイルスの院内感染の報告 第2回日本医療マネジメント学会和歌山地方会 2007. 1. 和歌山
3. 田村 彰, 南 弘一, 吉川徳茂, 桧皮谷朋子, 野田英作, 山家宏宣: 海馬病変を有する頻回痙攣を伴う急性脳炎 (AERRPS) の1男児例. 第147回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 2. 和歌山
4. 島 友子, 中西浩一, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 吉川徳茂, 瀧藤克也, 中森幹人, 合田太郎, 北野尚美, 紀平省吾: 腹腔内膿瘍を形成した Henoch-Shönelein 紫斑病の1男児例 第147回日本小児科学会和歌山地方会。2007. 2. 和歌山
5. 宮脇正和, 大谷陽子, 津野嘉伸, 濱 武継, 向山弘展, 泉 鉉吉, 吉益 哲, 南 孝臣, 番 浩: 社会保険紀南病院における過去9年間の入院患者数、新生児管理数、および外来受診患者数の変遷. 第147回日本小児科学会和歌山地第147回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 2. 和歌山
6. 熊谷 健, 平松知佐子, 杉本卓也, 奥谷貴弘, 樋口隆造, 吉川徳茂: 在宅酸素療法で退院した児の検討. 第147回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 2. 和歌山
7. 武内 崇, 末永智浩, 渋田昌一, 鈴木啓之, 吉川徳茂, 津田祐子, 辻 知見, 岩橋誠司: 小学校入学時の心電図検診で発見された肥大型心筋症の男児例. 第147回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 2. 和歌山
8. 楠本浩貴, 吉益 哲, 濱 武継, 津野嘉伸, 向山弘展, 泉 鉉吉, 宮脇正和, 南 孝臣, 番 浩: 学童期に診断された膀胱尿管逆流 (VUR) の2例. 第147回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 2. 和歌山
9. 松島智慧, 大松泰生, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉: 2006/07 冬季に入院を要したノロウイルス胃腸炎の臨床像. 第147回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 2. 和歌山
10. 渋田昌一, 武内 崇, 末永智浩, 鈴木啓之, 吉川徳茂, 山家宏宣: 新生児期にショック状態となり診断された WPW 症候群の1例. 第20回近畿小児科学会, 2007. 3. 和歌山
11. 中山京子, 神波信次, 芳山 恵, 吉川徳茂, 上中智香子, 山本有紀, 太田文典, 吉増達也: NF-1 に合併した MPNST の13歳男児例. 第20回近畿小児科学会, 2007. 3. 和歌山
12. 田村 彰, 南 弘一, 木岡直美, 吉川徳茂, 柳川敏彦: 急性脳症で脳梁膨大部に可逆性病変を示した7歳男児例. 第20回近畿小児科学会, 2007. 3. 和歌山
13. 平松知佐子, 杉本卓也, 熊谷 健, 奥谷貴弘, 樋口隆造, 吉川徳茂, 野田英作, 桧皮谷朋子, 山家宏宣: コクサッキーB2 ウイルス感染による新生児血球貪食症候群の2例. 第20回近畿小児科学会, 2007. 3. 和歌山
14. 島 友子, 中西浩一, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 吉川徳茂: 低補体血症, 凝固異常を伴った Thin membrane disease の二卵生双生児例. 第20回近畿小児科学会, 2007. 3. 和歌山
15. 島 友子, 中西浩一, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 吉川徳茂: 腹腔内膿瘍を形成した Henoch-Shönelein 紫斑病の1男児例 第35回近畿小児腎臓病研究会 2007. 3. 大阪
16. 中山京子, 神波信次, 芳山 恵, 吉川徳茂: 造血回復期に致死的高アンモニア血症を合併した急性骨髄性白血病の1例. 第29回近畿小児がん研究会, 2007. 3. 大阪
17. 末永智浩, 鈴木啓之, 武内 崇, 渋田昌一, 吉川徳茂, 山家宏宣, 野田英作, 番 浩, 南 孝臣: 2003年～2006年の川崎病ガンマグロブリン大量療法不応症例の検討. 第31回近畿川崎病研究会, 2007. 3. 大阪
18. 北野尚美, 中村安秀, 柳川敏彦: アジア的視点に立った児童虐待予防のためのアジアの隣人ネットワークの成果報告. 第25回日本国際保健医療学会西日本地方会, 2007. 3. 名古屋
19. 大松泰生, 奥田真珠美, 大松泰生, 青柳憲幸, 宮代英吉, 辻 毅, 谷口勝俊: 毛髪胃石の1女児例. 第20回近畿小児科学会, 2007. 3. 和歌山
20. 奥田真珠美, 大松泰生, 青柳憲幸, 宮代英吉: 乳幼児のヘリコクター・ピロリ感染時期と感染予防の試み. 第29回 和歌山感染症化学療法研究会, 2007. 4. 和歌山

21. 坊岡美奈, 奥田真珠美, 辻 知見, 大松泰生, 青柳憲幸, 宮代英吉, 小池通夫, 吉川徳茂, 一瀬雅夫: *Helicobacter pylori* 感染児における血清 pepsonogen 値と I/II 比の検討. 第 29 回 和歌山感染症化学療法研究会, 2007. 4. 和歌山
22. 大松泰生, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉: 気管支炎で採血時にトランスアミラーゼの上昇に気づかれ、以後、増悪、軽快をくり返す 10 か月の女児例. 大阪小児消化器病懇話会, 2007. 5. 大阪
23. 比嘉明日美, 平松知佐子, 杉本卓也, 熊谷 健, 末永智浩, 洪田昌一, 奥谷貴弘, 武内 崇, 鈴木啓之, 樋口隆造, 吉川徳茂: 肺動脈弁狭窄症を合併した双胎児間輸血症候群受血児の 1 例. 第 148 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 6. 和歌山
24. 洪田昌一, 武内 崇, 末永智浩, 鈴木啓之, 吉川徳茂, 久保隆史, 財田滋穂, 赤阪隆史, 岩崎安博, 篠崎正博: 持久走中の心肺停止から後遺症なしに救命された 1 中学女子例. 第 148 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 6. 和歌山
25. 島 友子, 中西浩一, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 吉川徳茂: 長期の経過で典型的膜性増殖性糸球体腎炎 (MPGN) に至った非典型的 MPGN の一例. 第 148 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 6. 和歌山
26. 濱 武継, 宮脇正和, 坊岡美奈, 泉 鉉吉, 矢田菜穂子, 吉益 哲, 南 孝臣, 番 浩: 抗 HPA-4b 抗体により発症した新生児同種免疫性血小板減少性紫斑病の 1 例. 第 148 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 6. 和歌山
27. 山家宏宣, 野田英作, 小森有紀, 向山弘展: 深夜に救急車で来院する子どもは重症か? - 過去 3 年間の深夜救急車搬送例の検討 -. 第 148 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 6. 和歌山
28. 南 弘一, 柳川敏彦, 古屋万里, 大西真美, 坪倉佳澄, 辰 郷子, 内海みよ子, 吉川徳茂, 田島準子: 小児成育医療支援室開設 1 年の経過. 第 148 回日本小児科学会和歌山地方会 2007. 6. 和歌山
29. 原田 智, 井上徳浩, 坂野恵里, 中西直之, 宮下律子, 清水 洋, 柳川敏彦, 奥野はるな: 一過性脳梁膨大部病変を認めた急性脳症の 1 例. 第 148 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 6. 和歌山
30. 大松泰生, 松島智慧, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉: 肥厚性幽門狭窄症様の症状で発症した新生児サイトメガロウイルス肝炎の 1 例. 第 148 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 6. 和歌山
31. 山下純史, 大松泰生, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉: 反復する扁桃炎への対応. 第 5 回 紀ノ川小児科病診連携勉強会, 2007. 6. 和歌山
32. 北野尚美, 柳川敏彦, 吉川徳茂, 近藤 溪: 病院-診療所連携システムと地域連携室の活用 - 地域における児童虐待対応能力の開発と向上を目指して -. 第 75 回和歌山医学会総会, 2007. 7. 和歌山
33. 奥田真珠美, 大松泰生, 青柳憲幸, 宮代英吉, 山崎勝利: 「ワークショップ 2」薬剤耐性菌時代の気道感染の“常識”を見直す, 和歌山労災病院における小児の急性気道感染症の分離細菌と薬剤耐性の現状. 第 30 回 和歌山感染症化学療法研究会, 2007. 9. 和歌山
34. 熊谷 健, 比嘉明日美, 平松知佐子, 杉本卓也, 奥谷貴弘, 樋口隆造, 吉川徳茂: 当院 NICU 退院後の在宅医療の現状と在宅医療に向けた当院の取り組み. 第 9 回近畿どてら会, 2007. 10. 岐阜
35. 比嘉明日美, 平松知佐子, 杉本卓也, 熊谷 健, 奥谷貴弘, 樋口隆造, 神波信次, 吉川徳茂: 自然退縮している先天性脳幹部腫瘍の 1 例. 第 149 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 10. 和歌山
36. 津野嘉伸, 神波信次, 芳山 恵, 吉川徳茂, 宮脇正和: 臍帯血移植、骨髄非破壊的幹細胞移植を施行した家族性血球貧食症候群の 1 例. 第 149 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 10. 和歌山
37. 原田 智, 井上徳浩, 中西直之, 宮下律子: 吸入ステロイドの剤型変更により症状の軽快が得られた乳児喘息の 1 例. 第 149 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 10. 和歌山
38. 里神慶亮, 吉益 哲, 濱 武継, 坊岡美奈, 矢田菜穂子, 泉 鉉吉, 宮脇正和, 南 孝臣, 竹井 慎, 早田幸子, 寒川高男, 古谷保博: 気管内挿管にて救命し得た急性声門下浮腫の 12 歳男性例. 第 149 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 10. 和歌山
39. 田中 聡, 大松泰生, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉, 安井紀代, 上中保博, 根来博之: 喉後膿瘍類似症状で発症した川崎病の 1 例. 第 149 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 10. 和歌山
40. 末永智浩, 鈴木啓之, 武内 崇, 洪田昌一, 吉川徳茂, 山家宏宣, 野田英作, 南 孝臣, 番 浩: 2003 ~ 2006 年の川崎病ガンマグロブリン不応症例の検討. 第 149 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 10. 和歌山

41. 島 友子, 中西浩一, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 吉川徳茂: ACE 阻害薬の関与により急性腎前性腎不全を来したと考えられる Alport 症候群の 1 例. 第 149 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 10. 和歌山
42. 古久保和洋, 坊岡美奈: 長期の長乳不良により希釈性低ナトリウム性痙攣を発症した 6 か月男児. 第 149 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 10. 和歌山
43. 島 裕子, 大石 興, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉, 吉益 哲, 南 弘一: 1 回の腰椎穿刺で改善した特発性頭蓋内圧亢進症の 1 歳男児例. 第 149 回日本小児科学会和歌山地方会, 2007. 10. 和歌山
44. 島 裕子, 吉益 哲, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉, 南 弘一: 1 回の腰椎穿刺で改善した特発性頭蓋内圧亢進症の 1 歳男児例. 第 42 回日本小児神経学会近畿地方会, 2007. 10. 大阪
45. 島 友子, 中西浩一, 戸川寛子, 尾鼻美奈, 吉川徳茂: 長期の経過で典型的膜性増殖性腎炎 (MPGN) に移行した非典型的 MPGN の一例. 第 36 回近畿小児腎臓病研究会, 2007. 11. 大阪
46. 宮代英吉, 大松泰生, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 中 啓吾: 当院職員における麻しん抗体価の検討. 第 6 回 紀ノ川小児科病診連携勉強会, 2007. 11. 和歌山

e) その他 (研究会等)

1. 南 弘一, 柳川敏彦, 古屋万里, 大西真美, 坪倉佳澄, 田島準子, 内海みよ子, 吉川徳茂: 小児成育医療支援室開設後の経過報告. 第 29 回和歌山小児神経研究会, 2007. 1. 和歌山
2. 岩谷 潤, 南 弘一, 田村 彰, 吉川徳茂: アデノウイルス腸炎を契機に発見されたもやもや病の 1 例. 第 29 回和歌山小児神経研究会, 2007. 1. 和歌山
3. 小松仁奈, 田村 彰, 南 弘一, 吉川徳茂: ミオクローヌスで発症した小児自己免疫性溶連菌関連性神経精神障害 (PANDAS) の女児例. 第 29 回和歌山小児神経研究会, 2007. 1. 和歌山
4. 奥田真珠美: ピロリ菌と胃の病気, 胃癌のない日本に向かって. 日置川プロバスクラブ 創立 5 周年大会 記念講演, 2007. 1. 和歌山
5. 奥谷貴弘, 平松知佐子, 杉本卓也, 熊谷 健, 樋口隆造, 吉川徳茂: 脳低温療法を施行した重症仮死児の臨床像と短期予後. 第 27 回和歌山周産期医学研究会, 2007. 2. 和歌山
6. 津野嘉伸, 宮脇正和, 大谷陽子, 濱 武継, 向山弘展, 泉 鉉吉, 吉益 哲, 南 孝臣, 番 浩: 社会保険紀南病院における過去 10 年間の新生児外科疾患とその後方視的検討. 第 27 回和歌山周産期医学研究会, 2007. 2. 和歌山
7. 熊谷 健, 平松知佐子, 杉本卓也, 奥谷貴弘, 樋口隆造, 吉川徳茂: 正常新生児の便中 pH と分娩様式との関係. 第 27 回 和歌山周産期医学研究会, 2007. 2. 和歌山
8. 杉本卓也, 平松知佐子, 熊谷 健, 奥谷貴弘, 樋口隆造, 吉川徳茂: 経皮的中心静脈カテーテル留置後に心嚢液貯留を認めた超低出生体重児の 1 例. 第 27 回和歌山周産期医学研究会, 2007. 2. 和歌山
9. 大松泰生, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉: 発熱に伴い一過性血小板減少を来した新生児の 1 例. 第 27 回 和歌山周産期医学研究会, 2007. 2. 和歌山
10. 神波信次, 芳山 恵, 中山京子, 吉川徳茂: 計画的 2 回の大量化学療法を実施した小児がん症例の検討ー当科における難治性小児がんの治療戦略ー. 第 5 回和歌山造血細胞療法研究会, 2007. 2. 和歌山
11. 山家宏宣: 小児保健についてー診療の場からー 平成 18 年度 那賀医療圏保健師業務研究会, 2007. 2. 和歌山
12. 松島智慧, 大松泰生, 奥田真珠美, 青柳憲幸, 宮代英吉: 2006/07 冬季に入院を要したノロウイルス胃腸炎の臨床像. 第 4 回和歌山研修医セミナー, 2007. 2. 和歌山
13. 末永智浩, 鈴木啓之, 武内崇, 渋谷昌一, 吉川徳茂, 山家宏宣, 野田英作, 番浩, 南孝臣: 2003 年~2006 年の川崎病ガンマグロブリン大量療法不応症例の検討. 第 31 回近畿川崎病研究会, 2007. 3. 大阪
14. 山家宏宣: 小児の救急疾患と小児救急の現状. 第 30 回 WA21, 2007. 3. 和歌山
15. 桧皮谷朋子, 野田英作, 山家宏宣, 口広智一: 当院で経験した血液培養陽性例 25 例の検討. 第 29 回和歌山感染症化学療法研究会, 2007. 4. 和歌山
16. 宮代英吉: てんかんの話. 岩出療育園院内勉強会, 2007. 6. 和歌山

17. 山家宏宣：「小児の頭痛」および「異常行動を主訴に来院した症例」．第 5 回紀ノ川小児科病診連携勉強会， 2007. 6. 和歌山
18. 布居理沙，青柳憲幸，大松泰生，奥田真珠美，宮代英吉，上中保博，諏訪和宏：コッホ現象の 4 例：第 11 回 和歌山臨床小児研究会，2007. 7. 和歌山
19. 五嶋文彦，南 弘一，吉川徳茂：小腸イレウスをくり返した 6 歳男児．第 11 回和歌山小児臨床研究会，2007. 7. 和歌山
20. 野田英作：小児の腹痛．平成 19 年度那賀薬剤師会勉強会，2007. 8. 和歌山
21. 樋口隆造，南佐和子：2006 和歌山県下周産期調査の集計結果．第 28 回和歌山周産期医学研究会，2007. 9. 和歌山
22. 熊谷健，比嘉明日美，平松知佐子，杉本卓也，奥谷貴弘，樋口隆造：胎児エコーで羊水過少、腎無形成と診断された 3 例の MRI 所見．第 28 回和歌山周産期医学研究会，2007. 9. 和歌山
23. 杉本卓也，比嘉明日美，平松知佐子，熊谷 健，奥谷貴弘，樋口隆造，瀧藤克也，中森幹人：当科で経験した新生児胃破裂の 3 例．第 28 回和歌山周産期医学研究会，2007. 9. 和歌山
24. 芳山 恵，神波信次，津野嘉伸，吉川徳茂：家族性（？）汎血球減少症の 1 例．第 3 回和歌山血液フォーラム，2007. 9. 和歌山
25. 山家宏宣：小児科の Up to Date．平成 19 年度那賀医師会勉強会，2007. 9. 和歌山
26. 野田英作：写真で見るよくあるこどもの病気．平成 19 年度ひまわり園保護者勉強会，2007. 10. 和歌山
27. 南 弘一，柳川敏彦，古屋万里，大西真美，坪倉佳澄，辰 郷子，内海みよ子，吉川徳茂：小児成育医療支援室開設後の経過と現状．第 8 回和歌山児童青年精神医学研究会，2007. 11. 和歌山
28. 村上裕子，岡本江里子，腰田典也，西浦 綾，田村糸央里，早田利彦，森 一成，山家宏宣，池田剛司，辻 直樹：逆紹介推進のための情報ツール作成を目的としたアンケートの作成．第 12 回和歌山県病院協会学術大会，2007. 11. 和歌山
29. 山家宏宣：当院で経験したノロウイルス院内感染の報告．第 6 回紀ノ川小児科病診連携勉強会，2007. 11. 和歌山
30. 山家宏宣：和歌山北部小児救急医療ネットワーク「すこやかキッズ」の開始にあたって，第 6 回 那賀地域医療ネットワーク連携会議，2007. 12. 和歌山
31. 西本幸弘：周期性嘔吐症の重症心身障害児と就学．第 17 回紀南小児科カンファレンス，2007. 12. 和歌山

(9) 研究費交付状況

1. 平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金 課題番号 19110201 医療技術実用化総合研究事業「小児ネフローゼ症候群に対する初期治療確率を目指した多施設共同臨床研究と拡大臨床試験体制整備」主任研究者：吉川徳茂
2. 平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業「進行性腎障害に関する調査研究」代表研究者：富野康日己 分担研究者：遠藤正之，川村哲也，小山哲夫，斎藤喬雄，西村裕之，林松彦，東原英二 研究協力者：吉川徳茂
3. 平成 19 年度科学研究補助金 基盤研究 (C) 課題番号 18591199 小児ネフローゼ症候群における糸球体上皮細胞スリット膜関連分子の分子生物学的研究 研究代表者：吉川徳茂 研究分担者：中西浩一，佐古まゆみ
4. 平成 19 年度科学研究費補助：基盤研究 (C) 課題番号 18591164 研究課題名：川崎病血管炎における血管平滑筋細胞特異自己抗原の解明 研究代表者：鈴木啓之，共同研究者：武内 崇・南 弘一・吉川徳茂
5. 平成 19 年度科学研究費補助：基盤研究 (C) 課題番号 18591200 研究課題名：川崎病発症時における腸管内スーパー抗原遺伝子の研究．研究代表者：武内 崇，共同研究者：鈴木啓之・南 弘一・吉川徳茂
6. 平成 19 年度科学研究補助金 基盤研究 (C) 課題番号 19591218 研究課題名：溶血性尿毒症症候

群に合併する急性脳症の発症におけるグリア細胞の研究 研究代表者：南 弘一，共同研究者：鈴木啓之，吉川徳茂

7. 平成 19 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) 課題番号 1759111 研究課題名：先天性ネフローゼ症候群における原因遺伝子と発症機序の分子生物学的研究 研究代表者：中西浩一
8. 平成 19 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) 課題番号 19591286 研究課題名：新生児慢性肺疾患治療法の開発：NO 吸入療法による肺線維化の抑制 研究代表者：奥谷貴弘
9. 平成 19 年度科学研究費補助金 若手研究 (B) 課題番号 18790730 研究課題名：多発性嚢胞腎における尿細管上皮細胞極性欠如の分子生物学的機序解明 研究代表者：佐古まゆみ
10. 平成 19 年度科学研究費補助金 若手研究 (B) 課題番号 17790719 研究課題名：造血幹細胞移植後のウイルス感染症早期診断法の研究 研究代表者：吉益 哲
11. 平成 19 年度科学研究費補助金 若手研究 (B) 課題番号 18790731 研究課題名：N-カドヘリン・エンドサイトーシスによる神経シナプス可塑性の制御機構 研究代表者：泉 鉉吉
12. 平成 19 年度財団法人生存科学研究所川崎病研究会・特定非営利活動法人日本川崎病研究センター共同研究助成金 研究課題名：川崎病発症時におけるスーパー抗原関与についての研究～急性期患児の便中スーパー抗原遺伝子の検索～ 研究代表者：末永智浩，共同研究者：鈴木啓之，武内 崇，南弘一，吉川徳茂
13. 平成 19 年度和歌山県立医科大学若手研究支援助成 研究課題名：ヒト多発性嚢胞腎相同遺伝子モデルにおける：尿細管細胞極性欠如の分子生物的機序解明 戸川寛子
14. 平成 19 年度 大学院教育改革支援プログラム「人間科学データの包括的専門教育」大学院学生データ収集・解析支援資金：子どもの養育に対する青年期日本人の意識に関する研究 研究代表者：北野尚美（大阪大学大学院人間科学研究科グローバル人間学専攻人間開発学講座博士後期課程）